



地域と医療を結ぶ広報誌

# 風によせて

Shirakawa Kosei General Hospital

VOL.  
**65**  
2023.1  
KAZENI  
YOSETE



「厳冬を流れる」(江竜田の滝/鮫川村)

CONTENTS

● 病院長挨拶	2	● 健康減塩メニュー	6
● 医療連携	3	● 医療安全推進週間	6
● PET-CT がん検診啓蒙活動	3	● 院内ニュース	7
● 特集	4	● 放射線科より	8
● 在宅診療ってどんなもの?	5		

特集

医療機器と通信技術について



JA福島厚生連  
白河厚生総合病院



## ごあいさつ salutation



病院長  
農村健診センター所長  
**大木 進司**



### 今月の表紙 Cover Story

冬の滝では氷のおりなす様々な造形と出会えます。寒さの程度によって、訪れるたび違った景色を見せてくれます。ただ温暖化の影響か、以前のような絶景を見ることが、少なくなっています。

## 新年あけましておめでとうございます

皆様、あけましておめでとうございます。2022年は皆さんにとってどんな一年でしたでしょうか？2022年を表す漢字は「戦」でした。ロシア軍のウクライナ侵攻、北京オリンピック、サッカーワールドカップ、そして3年目に突入した新型コロナウイルス感染対策など良い意味でも悪い意味でも戦いの1年であったということでしょうか。また病気と向き合い治療された患者さんたちにとってもまた一人一人の戦いであったと思います。

当院は2022年2月4日に病院機能評価の更新認定を受けました。病院機能評価受審の意義は質の高い医療を提供するために、第三者の評価を受けることで病院の位置づけや問題点を明らかにすることにあります。これにより病院体制の一層の充実や医療の質向上に寄与することが期待されます。受審自体は2021年10月でしたがその約1年前から各部署で綿密な分析と準備を行いました。その準備の過程でそれぞれの部署の問題点の検証とその改善を行うとともに、他の部署の業務を理解し連携を深めることの重要性に気づきました。

病院機能評価受審は「チーム医療とはなにか」というテーマをそれぞれが考えるよい機会になったのではないかと考えています。チーム医療が機能するためには各チームのメンバーが自分の立場や役割を理解して行動すること、そして他のメンバーを信頼し尊重しながら共通の目標に向かって協力していくことが必要です。

今回、サッカーワールドカップを観て感じたのはチームワークを最大限発揮するには1+1が2以上になる取り組みが必要だということです。そのためにはチームのメンバーがお互いの意図をくみ取り一人の動きに対してチーム全体がサポートする「連動性」が重要だということです。このことはチーム医療にも当てはまります。現在当院では看護師を中心に人員が慢性的に不足しており余裕のないぎりぎりの状況が続いています。今後「働き方改革」や「タスクシェア」に取り組む中で、「人からものへ」、「業務効率化」の動きが加速していくことが予想されますが、それでも医療の本質は人と人とのつながりであるという現実からは逃れられません。患者さんに良い医療を提供するには、まず医療者が職種の違いや立場の違い、あらゆる関係性の中で相手をリスペクトし、医療は誰のためにあるのかということをお忘れずに良いチームワークを発揮することが大切であると考えます。

当院は今年も「地域を守り地域の皆様に愛される病院を目指します」という基本理念に基づき、地域住民の皆さんが安心して暮らしていただけるようより良い医療の提供を目指して参ります。

### 白河厚生総合病院について

#### 基本理念

地域を守り地域の皆様に  
愛される病院を目指します

#### 基本方針

- 私たちは
- 一、医療、保健、福祉事業を通して地域住民の健康を守り、豊かな暮らしに貢献します
  - 一、県南の中核病院として関係機関との連携を深め、地域医療の向上に努めます
  - 一、患者さんを全人的に理解し、優しさと思いやりをもって接します
  - 一、十分に説明をし、患者さんの意志を尊重した医療を実践します
  - 一、使命を自覚し、たゆまず研鑽を積んで医療の質の向上と人材の育成に努めます

平成29年5月1日に矢吹町で、旧「おおほりクリニック」を継承し「まつやまクリニック」を開院しました。前職は、二本松市の病院で外科担当医として勤務しておりました。

また総合診療医として、風邪等の感染症や高血圧症等の内科的疾患、痛風や带状疱疹、外傷等の外科的疾患、高齢者医療、緩和医療、在宅医療等、多岐にわたり担当しておりました。

これまで培ってきた知識や経験を生かし、病診連携を通して中核病院の専門医先生方をはじめ幅広いスタッフの方々にお世話になりながら、地域の一次医療を担うべく一生懸命努めさせていただきます。

《健康のお手伝い》をコンセプトに、身近で気軽に相談に応じられる（かかりつけ医）を目指して寄り添っていきたくと存じます。



### 診療情報

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:00	○	○	○	○ <sup>※</sup>	○	○	×
14:15~17:45	○	○	○	×	○	×	

※木：9：00～12：00（完全予約制で内視鏡検査のみ、5～7人）

●住所／〒969-0222 西白河郡矢吹町八幡町 562-1 ●TEL / 0348-41-2311

●院長名／松山 真一（福島医大 平成5年卒）



## PET-CT がん検診啓蒙活動

### PET画像診断センター

11月5日(土)にJA夢みなみしらかわ地区で開催されたJAまつりに参加し、PET-CTがん検診の啓蒙活動を行いました。足を止めて熱心に話を聞かれる方や御夫婦で検査の申込みを頂き、御自身の健康に対する意識の高さを窺えました。

只今、JA組合員・准組合員対象のJA福島コースおよび福島県民対象の福島コースの受付を行っています。一度検査を受けたことがある方、受けたことがない方、ぜひこの機会に一度PET-CTがん検診を受けてみてはいかがでしょうか。



皆さんはパソコンやスマートフォンで通信技術（以下、インターネット）を使用しない日はありますか？メール送信やニュース閲覧など多くの人が利用していると思いますが、現在は日常の様々な場面にインターネットが浸透しています。医療においても例外ではなく、病院にて必要不可欠な医療機器（以下、ME機器）も通信技術の恩恵に与っています。今回はME機器とインターネットについて紹介します。

新型コロナウイルスの感染増加に伴い、各病院では感染拡大を防止する為に診療制限や縮小など様々な対策を講じました。そこで活躍したのがインターネットによるオンライン診療です。当初は業務の効率化や独居または交通手段が確保出来ないといったへき地診療等のために開発したサービスでした。コロナ禍によって普及が加速したことにより、オンライン診療は益々増加し、それに伴う新たなサービス提供の増加が予想されます。

当院におけるME機器と通信技術の実用例を3例紹介します。

- 1.在宅医療においては自宅に居ながらペースメーカーの治療データを自動で病院に送信するシステムや睡眠時無呼吸患者さんが使用する在宅呼吸療法機器（CPAP）使用状況や治療効果のデータを自動送信するシステム等があります。これにより患者さんが通院せずとも医療サイドは定期的に状態を把握し、緊急時は早急に対応することが可能です。
- 2.院内の活用例としては、入院患者さんの血圧、脈拍、酸素飽和度、血糖、体温を各ME機器で測定後、カードリーダーを用いて測定データが電子カルテにリアルタイムで送信されます。これによりカルテへの未入力、誤入力が減少、タイムラグも無くなりデータの共有がより効率的になります。
- 3.臨床工学科が実施するメンテナンスにおいては一部のME機器にはなりますが、故障やトラブルが発生した場合、該当する機器メーカーが来院せずともリモートでメンテナンスを施行でき、早急に対応することが可能です。

我々、臨床工学科の業務理念は「機器の購入から廃棄までの一貫した管理」をすることにあります。その実現のためには、それぞれの技士が一専門家として研鑽を積み、医療の現場に貢献していく気概と心構えを持って業務に臨むことが必要です。

これまででは機器本体の管理そのものに重点を置いていました。今後は機器のみならず、様々な分野でサービス拡大が予想される通信技術等にも精通し、新たなシステムやそれに伴うトラブルに備えられるよう、必要となる知識と技術の習得に励んで参ります。

# 在宅診療ってどんなもの？

白河厚生総合病院 総合診療科 相田 雅司

昨年4月から当院でも在宅訪問診療が始まり、ご希望される方のご自宅への訪問診療の数も少しずつ増えてきました。今回は在宅診療に興味をお持ちの方に、在宅診療がどういったものか、通院や入院と比べてよいところ、欠点、どういう方が利用できるのかをお話したいと思います。

在宅診療は、その名の通りお医者さんがお家にお邪魔して行う診療のことです。外来や入院で診療、治療を受けるのではなく、ご自宅で定期的な診察を受けることができます。

在宅診療のよいところは、住み慣れたご自宅で診察を受けることができるので 体力的に通院がむずかしい方、外来の待ち時間に耐える体力がない方、入院での長期療養は望まない方の負担が大きく減ることです。熱が出たなどの緊急時のご自宅で診察を受けることができます。在宅でも基本的な血液検査や点滴治療、症状の緩和治療、お薬の処方が可能です。介護保険制度を利用して、訪問看護師さんにも来てもらうことで、よりきめ細かい医療を受けていただくことができます。

一方で、在宅診療にも欠点があります。例えば、在宅診療では持ち運べる器具に限りがあり高度な医療には対応できないことがあります。医院や病院であれば検査や治療を比較的スムーズに受けることができるので、必要に応じて外来への受診や一時入院をご提案する場合があります。また費用面では外来通院と比較すると経済的な負担は増える傾向にあります。

それでは、どのような方が在宅診療を受けることができるのでしょうか。在宅診療の対象となるのは、病気や障害のため通院することが難しい方です。例えば、体が不自由でご自宅から外出できない方、介助があればなんとか通院はできるが負担が大きい方です。また長期に入院生活を余儀なくされていて、最期は病院ではなくご自宅で過ごしたいという方も在宅診療を選択されています。どの程度で通院が難しいかと言えるのかは最終的には医師の判断によりますので、在宅診療を迷われている方はぜひ医師、看護師にご相談してみてください。

## ま と め

- 在宅診療はご自宅で医師の診察を受けることができるしくみです
- 定期的な診察や簡単な検査、処方のほか、緊急時の往診も受けることができます。
- 訪問看護を一緒に利用することでよりよいケアを受けることができます。
- 体力的に通院が難しいかたが対象になりますが医師の判断によります。



## 健康減塩メニューより

# 鶏肉と豆腐のヘルシーミートローフ



ミートローフにはヘルシーな鶏肉に豆腐、彩りのよい野菜を加えて仕上げました。たんぱく質がしっかりとれる優しい味わいの一皿です。

**材料4人前** 〈1人前の食塩相当量 0.4g〉

縦12cm×横10cm×高さ8cmの耐熱容器1台分

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ○鶏ひき肉 …………… 200g | ○赤ピーマン …………… 30g |
| ○木綿豆腐 …………… 100g | ○黄ピーマン …………… 30g |
| ○玉ねぎ …………… 150g  | ○アスパラ …………… 30g  |

- |   |               |   |                 |
|---|---------------|---|-----------------|
| A | ○卵 …………… 30g  | B | ○トマトケチャップ 大さじ2  |
|   | ○おろししょうが… 10g |   | ○中濃ソース… 大さじ2    |
|   | ○塩コショウ… 各少々   |   | ※絹さや又はベビーリーフ 適量 |

### 作り方

- ①豆腐は重しを乗せて水を切り、玉ねぎはみじん切りにする。
- ②さっと茹でたアスパラと、赤ピーマン、黄ピーマンは食べやすい大きさに切っておく。
- ③鶏ひき肉に①を入れ粘りがでるまでこねたら、Aを入れてさらにこねる。
- ④耐熱容器にラップがはみ出るように敷き、③の生地を空気抜きしながら入れ、②の野菜も色どりよく詰め込む。
- ⑤はみ出しておいたラップでピッタリ覆う。
- ⑥電子レンジ（600W）で7分加熱する。
- ⑦粗熱が取れたら切り分ける。
- ⑧器に盛って、お好みでBを混ぜたソースをかけ、絹さや（又はベビーリーフ）を添える。

### ☆ちょっとひと手間でスコッチエッグに！☆

ゆで卵に薄力粉をまぶし、③の生地をラップに広げてしっかりと密着するように包む。冷蔵庫で30分程寝かせ、薄力粉、溶き卵、パン粉の順で衣をつけ揚げるだけ！



白河市「へる塩健康応援店」第1号店

白河厚生総合病院 8F

レストラン **そら**

献立作成・監修  
管理栄養士  
今本 美幸 先生

## 医療安全推進週間

医療安全管理者 矢吹 明美

厚生労働省では、「患者の安全を守る」ことを中心とした総合的な医療安全対策を推進するため、11月25日を含む1週間を「医療安全週間」と定めています。当院では、11月15日～11月18日の4日間、1.誤嚥予防ポスターの展示および配布、2.感染防止対策（手洗いの動画・ポスター展示）、3.栄養補助食品の紹介を行いました。

新型コロナウイルス感染防止の観点からスタッフの配置はできませんでしたが、地域の方々が興味を持ってポスターをご覧なり、資料を持ち帰られる姿が見受けられました。



NEWS

01

## 令和4年度 継灯式

専任教員 芳賀 洋平

令和4年10月22日(土)、白河厚生総合病院附属高等看護学院で第62回生の継灯式が開催されました。1人ひとりが看護の道を歩み続けることを決意し、式典に臨みました。前原和平学院長が「人間は人の優しさに触れ、生きる力が湧いてきます。みなさんもこれから出会う患者さんを支えることができるように優しい心を育ててください」とあいさつをしました。JA福島厚生連の高久忠代表理事理事長をはじめ、病院関係者と保護者が見守る中、ナイチンゲール像に灯された火を一人ひとり蝋燭に受けとり、厳かに灯火の継承が行われました。そして、全員で息を合わせたナイチンゲール誓詞はとても力強く、看護師となる決意が伝わりました。1年生27名を代表して金山博司さんが「地域で生活するすべての人々を対象に、本人の希望した生活が送れるように看護を実践していきたい」とお礼の言葉を述べました。式典を終え、学生の左胸につけたコサージュは新たな決意を表す様に凜と佇んでいました。



NEWS

02

## 医療安全・個人情報保護研修会

看護師長 芳賀 弘子



医療機関に勤務し、個人情報を取り扱う者は個人情報の重要性を十分認識し、適正に取り扱わなければなりません。今回、医療安全・個人情報保護に関する研修会を開催し11月に計3回行いました。研修では医療事故に係る法的責任と対応上の留意点について実際にあった事例を交えながらご説明いただきました。個人情報保護では、医療現場における情報漏洩とは何なのかを事例や法令を提示しながらご説明いただき、職員の知識向上に大変役立つことが出来ました。

NEWS

03

## 院内感染対策研修会

感染管理専従 丸山 道子

院内感染対策委員会として、院内感染対策研修会を毎年2回実施しています。令和4年度にはICTメンバーが講師となり、「感染対策の基本について」「新型コロナウイルス感染症の治療薬について」の研修会を実施しました。新型コロナウイルスのワクチンなどについて詳しく講義してもらい、ワクチンの必要性や注意点など勉強になりました。今後もトレンドのテーマについてなど、研修会を実施していきたいと考えています。



NEWS

04

## 福島県看護職ナビに掲載されました

専任教員 芳賀 洋平

当学院の1年生2名が福島県看護職ナビ「看護の現場」に掲載されました。インタビューの中で、本校に入学を決めたきっかけや学校生活、目指す看護師像、これから看護師を目指す方々へ向けたメッセージなどが掲載されています。2人の素敵な笑顔が輝いていますので、ぜひ一度ご覧ください。下記URLから閲覧できます。

福島県看護職ナビ「看護の現場」：<https://www.f-kango.net/interview/> ➡



## 第42回 日本核医学技術学会総会 学術大会優秀論文賞 ならびに 特許庁特許権を取得して



放射線科 主任 小室 敦司

この度、第42回日本核医学技術学会総会学術大会において「<sup>99m</sup>Tc 心筋血流 SPECT における横隔膜下高集積の影響を抑制する手法の考案ならびに画像再構成法を含めた有用性の検討」が令和3年度優秀論文賞 (Fig.1) をいただくことができました。優秀論文賞は日本核医学技術学会が年度毎に受理された原著論文の中から一編選ばれる賞であり、今回で2度目の栄誉になります。また、今回発案した技術を医薬品メーカーである PDR ファーマ株式会社に利権譲渡し特許取得することができました (Fig.2)。一診療放射線技師として2度の優秀論文賞、そして特許取得できたことは個人が努力を重ねても経験できることではありません。この場をお借りしてご協力いただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。

この発案した技術について簡単にご説明します。核医学検査における心筋血流検査は放射性医薬品を用いて心筋バイアビリティ (生存能) 評価を行います。目的である心筋以外にも生理的に集積があり肝臓・胃・腸管ではとくに強く写真にアーチファクト (偽像) を作ってしまいます。今までは検査時間の延長やうつ伏せでの検査の追加等で対処してきましたがどの方法も患者さんの負担になっていました。今回の技術 MUS 法 (MUS:Masking process on unsmoothed images) は写真を作る過程での発案になり患者さんに負担なく効果的にアーチファクトが抑制できます。

放射線画像技術は日進月歩し、数年前までは分からなかった病気も画像で捉えることが可能になってきています。私たち診療放射線技師の使命はその原理を理解し最良の画像を提供することにあります。今後も常に向上心を持ち、診療の質を高められるよう努力していきたいと思っております。

日本核医学技術学会  
令和3年度 優秀論文賞



Fig.1



学術大会表彰式にて  
片淵理事長と私 (右)

日本国特許庁  
特許権取得



Fig.2

お詫びと訂正

2018年7月号及び2020年7月号に訂正がありました。おくら・モロヘイヤ・長いも・納豆はムチンの含まれる代表的な食材ではありませんでした。お詫びして訂正いたします。

風によせて | 2023.1 VOL. 65

編集発行 福島県厚生農業協同組合連合会  
白河厚生総合病院



■住所 / 〒961-0005 福島県白河市豊地上弥次郎 2-1  
■HP / <https://www.shirakawa-kosei.jp>

お問い合わせ ●TEL (0248) 22-2211 ●FAX (0248) 22-2218  
●E-mail [info1@shirakawa-kosei.jp](mailto:info1@shirakawa-kosei.jp)

この広報誌は環境に配慮した  
植物油インクで印刷しています。